

(平成 29 年度入学試験用)

星稜高等学校入学志願者調査書の記入について

(1) 各欄の留意事項

「① 志願者」欄

過年度卒業生にあつては、卒業年を二本線で直し、卒業見込みの「見込み」を二本線で消去するか、コンピュータ等の場合は卒業年を直し、「卒業」と表記する。

「② 出欠の記録」欄

ア 欠席日数については、生徒指導要録の該当欄から転記する。

ただし、卒業見込みの者について、第 3 学年の欠席日数は、平成 28 年 12 月末日現在で記入する。

イ 備考欄には、各学年 10 日間以上の欠席の場合は、欠席理由を記入する。

「③ 特別活動の記録」欄

ア 状況欄には、各活動内容ごとにその趣旨に照らして十分満足できる状況にあると判断される場合にのみ○印を記入することとし、空欄があってもよい。

イ 係名や分担等の欄には、所属する係名や委員会名及び学校行事における役割の分担などを記載する。

ウ 備考欄には、特別活動全体に関して、その生徒個人として優れている点や学校行事等の活動で特記できる内容があれば記載する。

「④ 行動の記録」欄

ア 状況欄には、各項目ごとにその趣旨に照らして十分満足できる状況にあると判断される場合にのみ○印を記入することとし、空欄があってもよい。

イ 所見欄には、総合的に見た場合の長所及び特徴などを記載する。

「⑤ 学校内外における優れた諸活動等の記録」欄

ア 学校内外における奉仕活動、研究、社会参加、表彰を受けた行為や活動、部活動、また特技や取得資格（級は 3 級以上のもの）等、生徒個人の優れている点を具体的に事実のみを記載する。

イ 「③ 特別活動の記録」、「④ 行動の記録」、「⑥ 総合的な学習の時間の記録」及び「⑦ 学習の記録」以外の諸事項を記載する。

ウ 過年度生にあつては、生活状況を記載する。

「⑥ 総合的な学習の時間の記録」欄

ア 総合的な学習の時間の記録については、生徒の学習状況の特徴や優れている点がわかるように記載する。

なお、1、2 年については、生徒指導要録に記された内容に基づいて記入することとし、記入事項のない場合は斜線を引く。

イ 学習活動の欄には、学習活動の内容がわかるように具体的に記載する。

ウ 観点の欄には、学校が定めたいくつかの評価の観点の中から、生徒の学習状況の特徴や優れている点が表れるものを選んで記載する。

エ 評価の欄には、生徒の学習状況や生徒にどのような力が身に付いたかなどについて記載する。

「⑦ 学習の記録」欄

ア 「Ⅰ 観点別学習状況」

各学年、各項目ごとに「十分満足できると判断されるもの」のみ、○印を記入することとし、空欄があってもよい。

イ 「Ⅱ 評定」

(ア) 評定の欄は、1、2、3年のいずれも5段階評定によって記載する。

(イ) 3年の欄は、中学校学習指導要領の目標に準拠した5段階の評価（いわゆる絶対評価）の表示によって記入する。

(ウ) 1、2年の欄は、生徒指導要録から転記する。

ウ 「所見」

各教科の学習について総合的に見た場合の特記すべき学習所見があれば記載する。

エ 「備考」

転入学等により学習の記録が当該中学校で評価したものでない場合は、前に在籍していた学校名、その学校における評価学年等、簡明に付記する。

「⑧ 受験コース」欄

ア Aコース、Bコース、Pコースのいずれかを記載、または選択する。

イ Pコースを受験する場合は、入学後の部活動を記載、または選択する。

「⑨ 専願・併願」欄

各コースとも、本校専願、他校との併願かを記載、または選択する。

(2) その他

ア 調査書の各欄は、当該欄に記入事項がない場合には必ず「特記事項なし」等を記入し、それが記入漏れでないことを明示する。

イ 誤記訂正の箇所には、記載責任者印を押す。

ウ 調査書を複写したものに記入するほか、コンピュータ等により記載してもよい。

お問い合わせ先

〒920-0811 石川県金沢市小坂町南206番地
星稜高等学校

担当 副校長 ^{たかみつてつや}高 光 哲 也、教頭 ^{あらの}荒 野 ^{みつる}充

Tel (076) 252-2237 Fax (076) 252-9988

以 上